

職員自己評価レポート 2025年03月04日

職種と役職から検索する  自己評価項目テンプレートから検索する

実施年月

集計単位

テンプレート

2025年03月04日

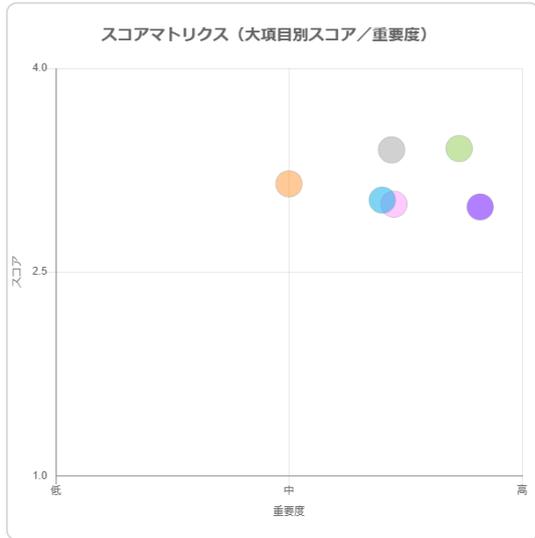
全体

放課後等デイサービステンプレート

表示

対象職種

スコアレポート 集計単位：全体 自己評価実施人数：6人



2025年03月04日の児童通所支援Circus (放課後等デイサービステンプレート) を振り返ると、

【2.業務改善】に関しては、園として重要度が高いと考えており、かつ、対象職員も理想に近い状態で実践できていました。

園として重点的に力を入れていきたい項目であり、職員も方向性を理解できていることから児童通所支援Circusの強みであると言えるでしょう。

閉じる

まとめ 大項目ごとのスコアランキング

ランク	項目	スコア	重要度	小項目の表示
1	3.適切な支援の提供	3.41	高	表示
2	6.非常時等の対応	3.40	高	表示
3	2.業務改善	3.15	中	表示
4	1.環境・整備体制	3.03	高	表示
5	4.関係機関や保護者との連携	3.00	高	表示
6	5.保護者への説明責任等	2.98	高	表示

【3.適切な支援の提供】の面では、各自が理想に近い形で実践できた実感があるようです。

園全体の様子を振り返った際、職員たちと同様に「理想に近い状態で実践できた」と感じられるようであれば、園として目指している目標と、職員の考えている理想のイメージが共有できており、とても良い状態であると言えます。

各職員に対しては出来る範囲でフィードバックの時間をとり、出来ていた点をいくつか具体的に挙げながら、現状の維持、そして今後のさらなる向上に向けてモチベーションを保つ時間がとれると良いでしょう。

しかし、もしも、園全体を振り返ってみると、園全体としては実現度が低かった、職員の振り返り結果との間に差異を感じる、という場合には、園の目標と、各職員のイメージがズレている可能性が高いです。

一度、各職員とコミュニケーションの機会をとり、目標の再確認をした上で、具体的な行動を示しながら「園として求める姿」を共有していく時間を持つことをおすすめします。

一方で

【5.保護者への説明責任等】の面では、実践が難しい、もしくは実践できていないと感じる職員が多い傾向にあるため

各職員とのコミュニケーションをとる際に、【5.保護者への説明責任等】の中で、具体的に難しさ・やりづらさを感じる点があるかを確認しながら一緒に解決策を考えていく時間がとれると良いでしょう。

また、もしも、園全体を振り返った時に【5.保護者への説明責任等】が、他の項目に比べて実践レベルが高いようであれば、

閉じる

## 項目別スコア（小項目）

### 大項目選択

1.環境・整備体制

表示

### 6.非常時等の対応

1.緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか



2.業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。



3.虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか



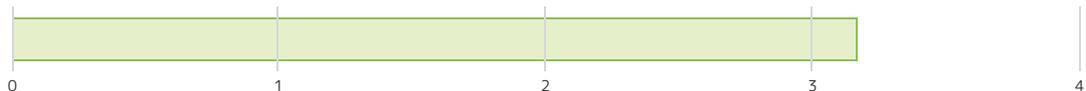
4.どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか



5.安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。



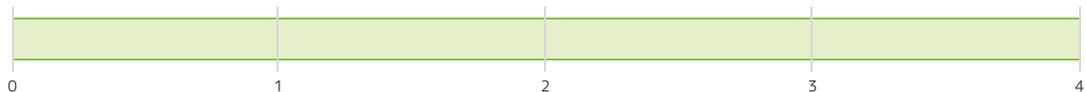
6.子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。



7.事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。



8.食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか



9.ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか



項目別スコア（小項目）

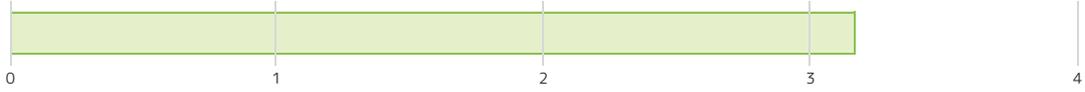
大項目選択

2.業務改善

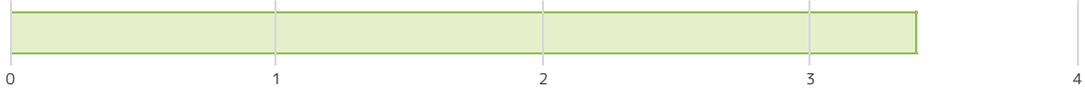
表示

2.業務改善

1.業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか



2.保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか



3.職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。



4.第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか



5.職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか



項目別スコア（小項目）

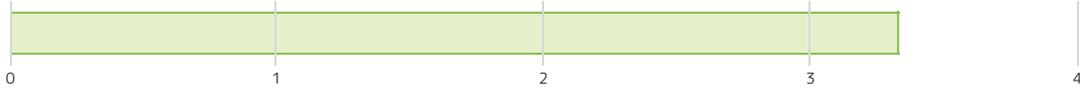
大項目選択

3.適切な支援の提供

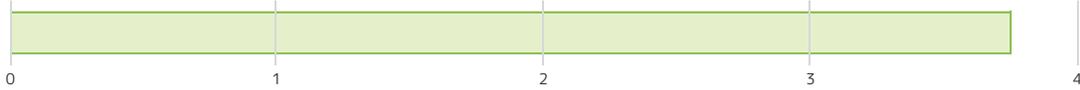
表示

3.適切な支援の提供

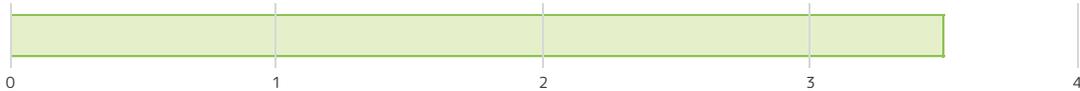
1.適切に支援プログラムが作成、公表されているか。



2.アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか



3.個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。



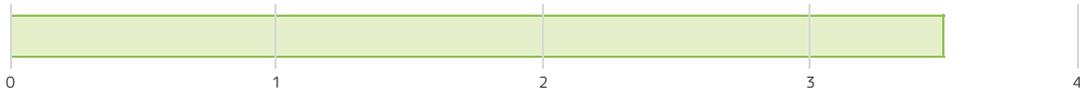
4.個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。



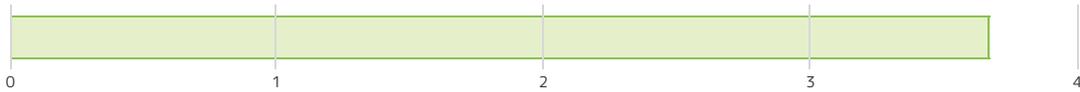
5.こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。



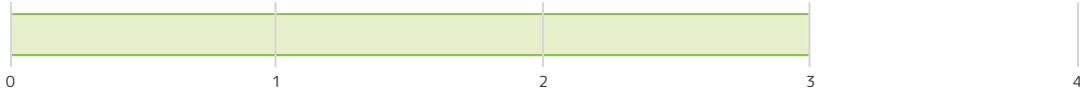
6.個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインの「提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。



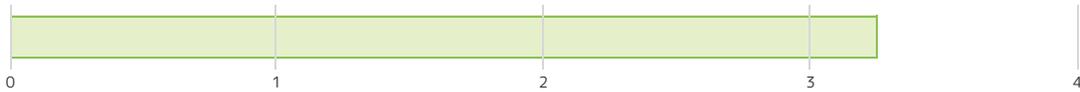
7.活動プログラムの立案をチームで行っているか



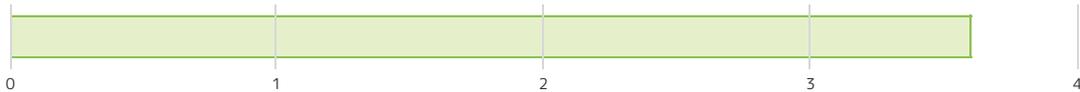
8.活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか



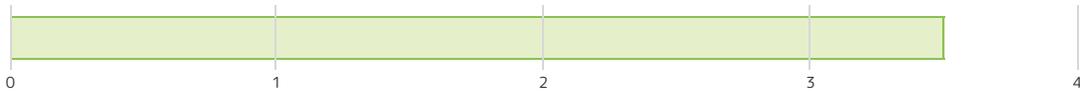
9.子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか



10.支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか



11.支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

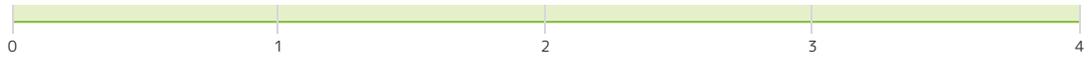


12.日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

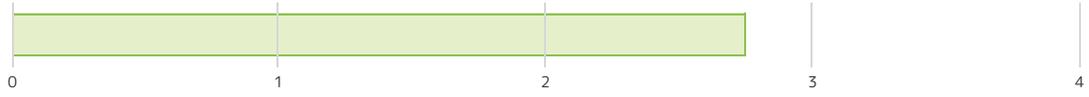


13.定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか

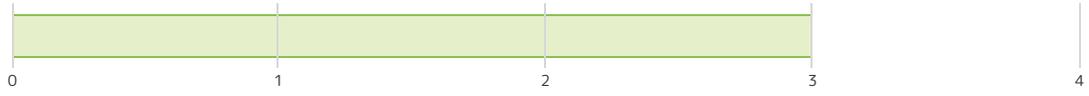




14.放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。



15.子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。



項目別スコア (小項目)

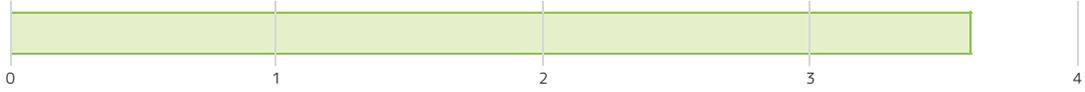
大項目選択

4.関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

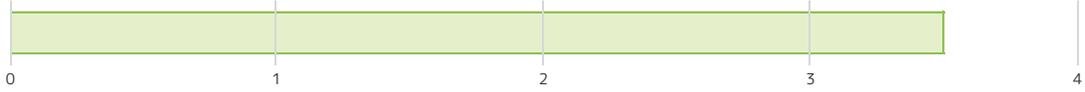
表示

4.関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

1.障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか



2.学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか



3.地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。



4.医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか



5.就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか



6.学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか



7.児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか



8.放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか



9.(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか



10.日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか



11.保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか



項目別スコア (小項目)

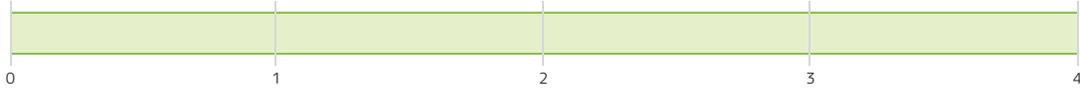
大項目選択

5.保護者への説明責任等

表示

5.保護者への説明責任等

1.運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか



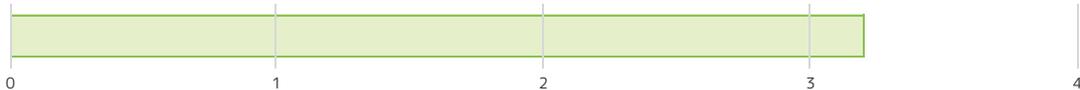
2.個別支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。



3.「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。



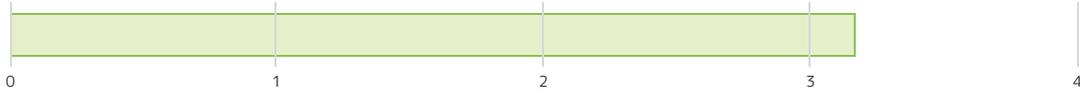
4.保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか



5.父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか



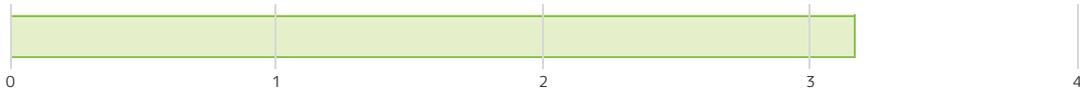
6.子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか



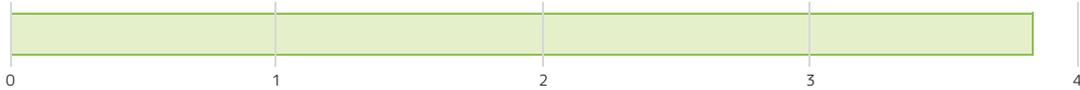
7.定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか



8.障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。



9.個人情報に十分注意しているか



10.障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか



11.事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか



項目別スコア（小項目）

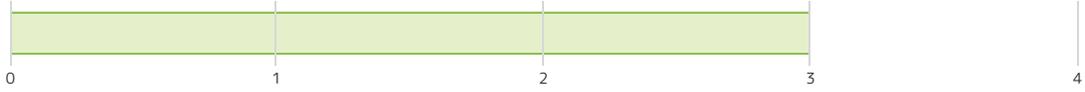
大項目選択

6.非常時等の対応

表示

6.非常時等の対応

1.緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか



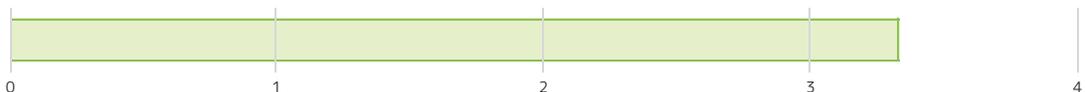
2.業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。



3.虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか



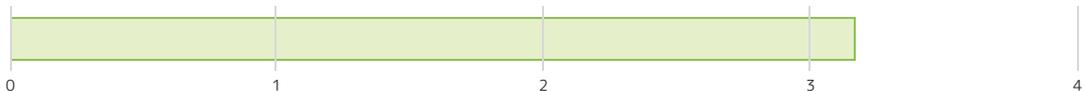
4.どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか



5.安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。



6.こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。



7.事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。



8.食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか



9.ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

